

化学変化と分解

～熱分解と電気分解～

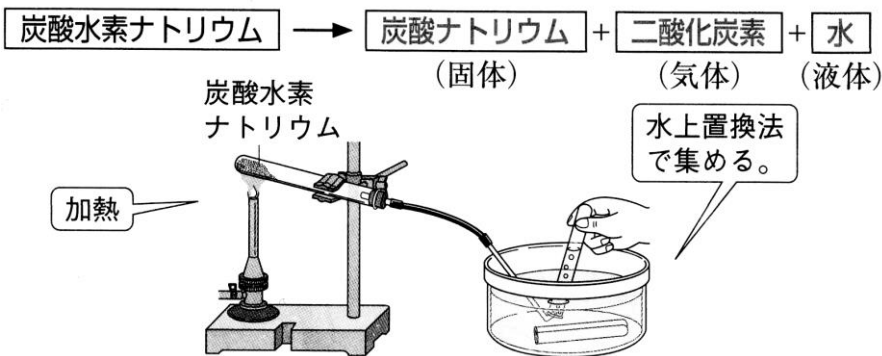
1. 化学変化と分解

- (1)物質が別の物質になる変化を(①)という。(②)ともいう。
 (2)1種類の物質が2種類以上の物質にわかれる変化を(③)という。
 (3)(2)の変化で加熱しておこる分解を(④)、電気による分解を(⑤)という。

2. 炭酸水素ナトリウムの熱分解

⇒「2人のナホコさん、ナツコさんと水飲んでふう～」

- (5) 化学反応式 ⑥() ⇒ () + () + ()



- (1)☆試験管の口を少し下に傾ける理由を簡単に書きなさい。⑦ _____
 (2)試験管の口にたまった液体を塩化コバルト紙を付けると、何色から何色に変化するか？⑧ 色⇒ 色
 (3)水上置換で集めた気体に石灰水を加えてよく振ると石灰水はどう変化するか？⑨ _____
 (4)炭酸水素ナトリウムと炭酸ナトリウムで水に溶けやすいのは(⑩)で、
 こちらのほうが、より強い(⑪)性を示す。
 (5)☆実験を終了するとき、火を消す前に水槽からガラス管を取り出す理由を書きなさい。
 ⑫ _____

3. 水の電気分解 ⇒ 「椅子に座ってようこそ!!」

- ・化学反応式 ⑬() ⇒ () + ()

- (1)陰極に発生する気体は何か？⑭ _____
 (2)陽極に発生する気体は何か？⑮ _____
 (3)陰極と陽極で発生する気体の体積比は何:何か？⑯ _____ : _____
 (4)☆この実験では、純粋な水ではなく、水酸化ナトリウムを溶かした水を用いた。その理由を簡単に書きなさい。

- ⑰ _____

